

稲作だより

第4号

令和5年5月11日発行
山形おいしさ極める！
米づくり日本一プロジェクト
西村山農業技術普及課
TEL：0237-86-8287

適期移植ときめ細かい水管理でスタートダッシュを！！

【田植えまでの育苗管理】

- ☑ 育苗後期の最適温度は **15～20℃（昼間 25℃以下、夜間 5℃以上）**

【注意点】 昼間：25℃以下（25℃以上では、徒長苗、老化苗の原因に。徒長苗は、田植え後の新根発生が停滞し、活着が遅れやすくなるので注意!!）

夜間：5℃以上（5℃以下では、ムレ苗などの生育不良の原因に。天気予報を確認し、夜温が5℃以上であれば、育苗ハウスやトンネルは開放しましょう）

- ☑ 田植え **1週間前頃から育苗ハウスやトンネルを開放し、苗を外気に慣らしましょう。**

【本田初期の管理】

1. 田植え

- ☑ 田植えの適期は **5月15日～20日頃、晩限は5月25日!!**

田植えは「つや姫」「雪若丸」から始め、適期内に終了しましょう。また、低温や強風の日を避けて、天気の良い日を選んで行いましょう。

- ☑ 栽植密度は **70株/坪、株当たり4～5本、植付け深3cmを目安に！**

過度な疎植や極端な深植えは、茎数不足になるので避けましょう。

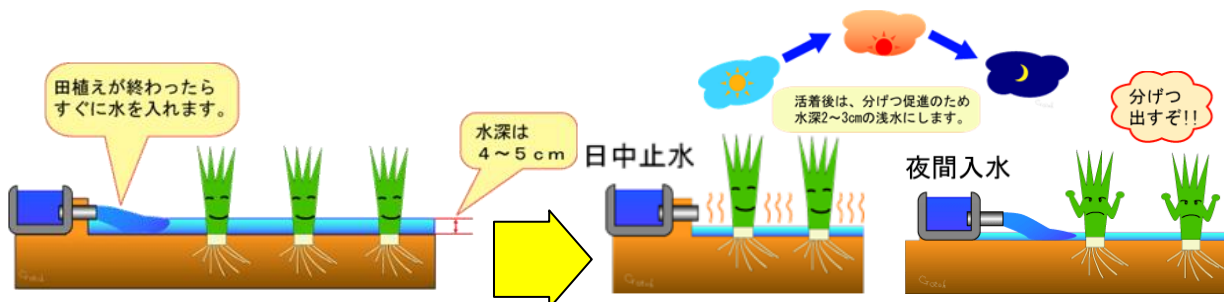
2. 水管理

- ☑ 田植え直後は、**4～5cm程度**の水深で活着を促進！

風や外気から苗を保護することで、苗の消耗を防ぎ、新根の発生を促します。

- ☑ 活着後は、**2～3cmの浅水管理**とし、分けつの発生を促進！

- ☑ 日中止水・夜間かんがいの保温的管理を行い、分けつの発生を促進！



3. 除草剤の施用

- ☑ **気温が高いと、ヒエやホタルイ等の雑草の葉齢も一気に進みます。雑草の発生状況を確認しましょう。**

【注意点】 除草剤の使用時期をよく確認し、遅れないように散布しましょう。

- ☑ **散布時の水深は、粒剤・フロアブル剤が 3~5cm、ジャンボ剤が 5~6cm**

【注意点】 田面が露出すると、除草剤の拡散が不十分となり、除草効果が劣ります。

- ☑ **散布後 7日間は止水し、田面の露出を防ぎましょう!!**

【注意点】 ・代かきをゆっくり丁寧に行い、圃場を均平にすることで、水持ちがよい圃場となります。

・漏水しやすい畦畔は補修等を行い、漏水を防ぎましょう。

・ワキの発生が毎年みられる圃場では、**一発処理除草剤散布前に田干し（1~2日程度落水）**を行うことで、ワキによる被害を軽減できます。

【土壌の異常還元対策】

- ☑ **土壌の異常還元(ワキ)がみられる場合、水管理による対策を行いましょう。**

- ・ワキは晴天・高温が続くと発生します。ワキが発生すると、**根の活力が低下し、葉が黄化して初期生育が停滞**します。
- ・晴天・高温が数日続く場合は、2~3日おきに、用水の入れ替えを行い、根に酸素を供給しましょう。

- ・ワキの発生がみられたら、**水交換、夜間落水、田干し**を行い、ワキの軽減に努めましょう。

土壌の異常還元(ワキ)

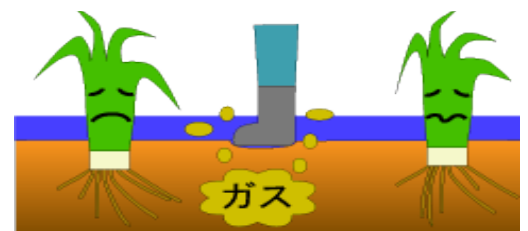


表 「ワキ」の発生程度による生育への影響と対策

「ワキ」の程度	生育への影響	対策
水田を歩くと気泡が発生する	中：根の活力低下	水交換
水田を歩くと盛んに気泡が生じ、においを感じる	大：根張り不良	水交換、夜間落水
水田を歩くと著しく気泡が生じ、においを強く感じる	特大：根の伸長阻害 地上部黄化	田干し（曇天日2~3日）

春季農作業事故防止運動強化期間(4/10~6/10)

- ◎ 春作業等におけるトラクターの転落・転倒事故を防止しましょう！
- ◎ 農薬は、ラベルをよく読んで適正に使用しましょう！

LINE を活用した情報提供を行っています。

QRコードを読み取り登録の上、ぜひご活用ください！

